



地域の行事に参加しました!



檜垣尚子道議

北海道議会 議会運営委員会 委員
 文教常任委員会 委員
 少子・高齢社会対策特別委員会 委員
 プロフィール 昭和45年3月5日 札幌市中央区生まれ
 札幌藤女子中学校、同高等学校を経て
 藤女子短期大学卒業
 栄養士、メディカルクラークの資格を持つ
 札幌大谷中学校・高等学校後援会特別顧問
 札幌光星学園後援会評議員
 J.P.P.A会員
 ボランティアで福祉施設や児童施設で
 ヴァイオリンの演奏活動



ひがき尚子道政相談所

ひがき尚子事務所
 〒064-0822
 札幌市中央区北2条西24丁目1-14 M.Iビル3F
 TEL 011-215-7372
 FAX 215-7472
 E-mail : higaki.h35@gmail.com
 HP : <http://www.higakihisako.com>
 FB : <https://www.facebook.com/higakihisako/>



🎌あとがき🎌 彩り鮮やかだった木々も装いを変え、街中にも雪舞う時節を迎えました。ひがき尚子道議会議員の日頃の活動をありのままに誠実にお伝え致すべく、道政だより創刊の運びとなりました。事務所スタッフも不慣れな作業に追われる日々ですが、夢をかたちにつなぐためにともに力を合わせて歩み続けて参りたいと思います。(檜垣尚子)

ひがき 尚子

～ご挨拶～

今春の統一地方選挙において 市民の皆様のご支持・ご支援を賜り札幌市中央区選出の北海道議会議員となり6ヶ月が経ちました。

この間 議会運営委員会を始め所属する委員会の公務や諸課題に関わる行政研修視察、更には党務活動や地域行催事への参加交流を通して北海道や中央区の様々な課題を学ばせて頂いているところです。

今までのPTA活動の経験や、福祉施設でのボランティア活動などで感じた想い、また生活者目線から見た社会の疑問などにどうやって取り組んだらよいか悩みながら日々活動しています。北海道の観光、教育や福祉もまだまだ問題が山積みです。近年、災害も多発する「北海道」を未来の子どもたちにどのように繋いでいくのか、多くの方々との新たな出会いを大切に、初心を忘れず元気で明るい北海道づくりに努めて参ります。

北海道議会議員 檜垣 尚子



私は次の委員会に所属しています

《議会運営委員会》各会派の代表者などで構成され、議会の円滑な運営や会議規則に関することなどを協議・審査します。

《文教常任委員会》常時設置されている委員会で、教育委員会が所管する事項や本会議から付託された議案や請願、陳述などを審査、調査します。

《少子・高齢社会対策特別委員会》少子高齢化社会に関わる特定案件について審査・調査します。

常任委員会の文教委員会へ質問

《予算特別委員会》本会議から付託された予算案の審査・調査をします。このうち、文教常任委員会では「英語力向上・通学路安全対策・教職員不祥事防止対策・令和元年度全国学力・学力調査」等に関わる現状と課題及び具体策の推進について質問致しました。道内中学生の英語力向上を目的に日本英語検定協会の協力を得て同協会が開発した「読む」「聞く」の2技能を測定する「英検IBA」試験を全道の中学校全学年を対象に本年度より3ヶ年間実施する方針が示され今後の活用効果が期待される所です。日頃の活動を重ねながら教育環境の整備改善に努めて参ります。



つながろう北海道！ つなげよう未来へ！

地域課題をとりあげ初質問！

働きづらさを抱える方々への就労支援に向けて

令和元年第三回北海道議会定例会は、10月4日、22日間の日程を終え閉会しました。

私は、9月20日午前の本会議において、所属する自民党・道民議会の一員として初めての一般質問に立ち、道政各般にわたり鈴木直道知事や道教育長らの見解をただしました。

質問では「引きこもりや生活困窮者など働きづらさを抱える方々への就労支援や、外国人材の地域偏在防止対策及び日本語学習支援が必要となる外国人児童の増加に伴う環境整備、更には民泊事業開設に際し近隣住民への事前説明会等の義務化」など直面しつつある現実的な地域課題を中心に六項目をとりあげました。これら質問に対し鈴木直道知事から働きづらさを抱える方々への就労支援対策について「就労支援に取り組まれている事業者や市町村、民間団体なども連携を図り、働きづらさを抱えている方々の就労支援・定着に向けた取り組みを検討する」との答弁を頂きました。引き続きこれらの施策充実のために力を尽して参ります。

質問項目は次の通り。

- 一、2030年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致
- 二、スペシャルオリンピックスの対応
- 三、循環型社会形成にかかる基本計画策定
- 四、外来医療計画策定
- 五、住宅宿泊事業について 1) 犯罪との関連性 2) 近隣住民への事前説明
- 六、人手不足対策について 1) 多様な方々への就労支援 ・現状と今後の取り組み 2) 外国人材の受け入れについて ・外国人材の地域偏在防止・外国人児童等にかかる教育環境整備



道政報告 研修・視察をして

「北海道食とワインの夕べ」2019.7/25～/26
シンガポールで開催された観光セミナー出席の鈴木直道北海道知事同行議員団一員として、北海道の食と観光PRに努めて参りました。



「児童養護施設：救世軍機恵子寮、並びに母子生活支援施設：青い鳥ホーム、視察」2019.8/1～2
衆議院議員船橋利実代議士のご紹介で各施設の視察に行き参りました。子供たちのために何が出来るか考える機会となりました。

「新任議員研修会」2019.8/21

統一地方選を経て全国の新任議員約600人が一堂に会し、地方議員の役割や活動の取り組み等を研修しました。



「自衛隊富士総合火力演習」

2019.8/24～/25 自衛隊の皆さんは、国民の生命や財産を守るため、災害救助や情報共有などに関わる厳しい訓練を重ねながら24時間体制で任務を遂行しています。



「自由民主党全国女性局合同会議・研修会・厚真町視察」2019.9/28

全国47都道府県の女性局合同会議・研修会が北海道で行われました。厚真町長・宮坂尚市郎氏より地震からの教訓を講演いただきました。



議会を傍聴して(長谷生子さん)・9月20日の午後、支援者12名で初の一般質問を傍聴しました。歴代議長の写真が並ぶ廊下を通って傍聴席に入ると、議場は遥か下で身を乗り出して見る感じでした。議員の皆さんが入場し、淡い黄緑色のスーツの榎垣さんが登場した時、周囲がパッと明るくなりました。質問は午後一番で、多岐にわたる内容をわかりやすい言葉で整然と述べ、初めてとは思えない落ち着いたご様子で、応援の掛け声もかかり穏やかな雰囲気でした。バイオリン演奏の堂々とした姿が思い出され、さすが私たちの榎垣さん！と内心で喝采しました。議場に立つ榎垣さんを見て、選挙期間中からのご本人と支援者や事務局の皆さんのご尽力をあらためて思い、感無量でした。これからどんどん経験を重ね、活躍されていくのが本当に楽しみです！



初登庁にて出退表示の前で
令和元年5月



初登庁にて議会の席で
令和元年5月



女性活躍社会について
女子大生に質問



助産院えくぼ視察

